

都道府県名：長野県	市町村名：根羽村
<p>1. 活動名 矢作川の上下流域の住民との協働による森林づくり事業</p>	
<p>2. 取組の背景、目的 矢作川上流の根羽村の住民と、下流域の住民とが村内において協働で森林環境教育の一環として野外活動（年2回（夏、秋））を行うことにより、水源涵養林としての森林づくりの重要性を理解してもらう。</p>	
<p>3. 実施主体 根羽村</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>実 施：夏 平成22年7月24日(土) 秋 平成22年11月6日(土)</p> <p>実施場所：桧原地区周辺（夏）、赤坂地区周辺（秋）</p> <p>対 象：村民並びに刈谷市住民（アイシン精機株 協力） 合計約338名</p> <p>内 容：竹水鉄砲作り、木はがき作製、間伐体験ほか</p>	
<p>5. 支援事業（国、都道府県、各種団体等から支援、補助を受けている事業名、及び補助率を記入して下さい。）</p> <p>長野県 平成22年度 森林づくり推進支援金事業 （事業費 1,377,950円 うち支援金 563,000円）</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>矢作川下流域の住民の方に源流部である村内において、各種野外体験を実施して、自然の良さを感じてもらうことにより、森林づくりの理解を高めることができた。また、地元産を使用した間伐材等から、木ハガキ、木製名札、竹水鉄砲等を製作して、間伐材の利用促進と木育活動が図れた。</p>	



### 写真の説明欄

平成22年7月24日に行われた夏の野外活動風景です。

写真は竹水鉄砲の製作風景。子供も大人も真剣な眼差しです。遊びをつうじて自然素材の良さを伝えることができました。



夏の野外活動にて、木のプレートを製作し家族ごとにエコ宣言を記入しました。慣れないノコギリに悪戦苦闘しながら頑張って取り組んでくれました。



平成22年11月6日に行われた秋の野外活動風景です。

写真は間伐体験の様子です。地元の森林組合の作業員の方が伐採の方法を丁寧に教えてくれました。



上記間伐体験で伐倒した間伐材から丸太の円盤を切り出しました。それぞれに年輪を数えたりスギの香りを楽しんだりしました。